

健全性・効率性・透明性の高い経営を実践し、価値ある提案力を高め、
製造業の未来に貢献してまいります。

長期 ビジョン

2022年5月に発表した長期ビジョン「SUN-WA Vision 2030」でサンワテクノスグループの目指す方向性を明確に示しました。「世界中の技術をつなぎ、新たな価値を創造し、豊かな社会づくりを支える」というミッションのもと、持続可能な社会の実現に貢献し、更なる成長を目指します。

SUN-WA Vision 2030

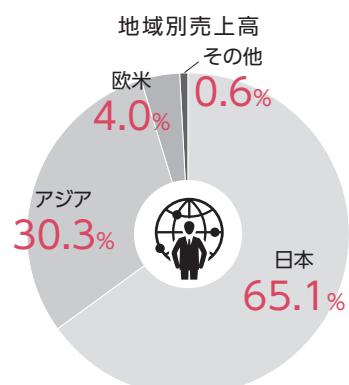
サンワビジョン2030



数字で見るサンワテクノス

売上高
1,395億円
(2025年3月期)

営業利益
35億円
(2025年3月期)



仕入先企業(単体)
約2,000社

顧客(単体)
3,100社以上

社会からの評価



詳しくはWEBで!

企業情報



サンワテクノスを
知る



サステナビリティ



業績・財務情報



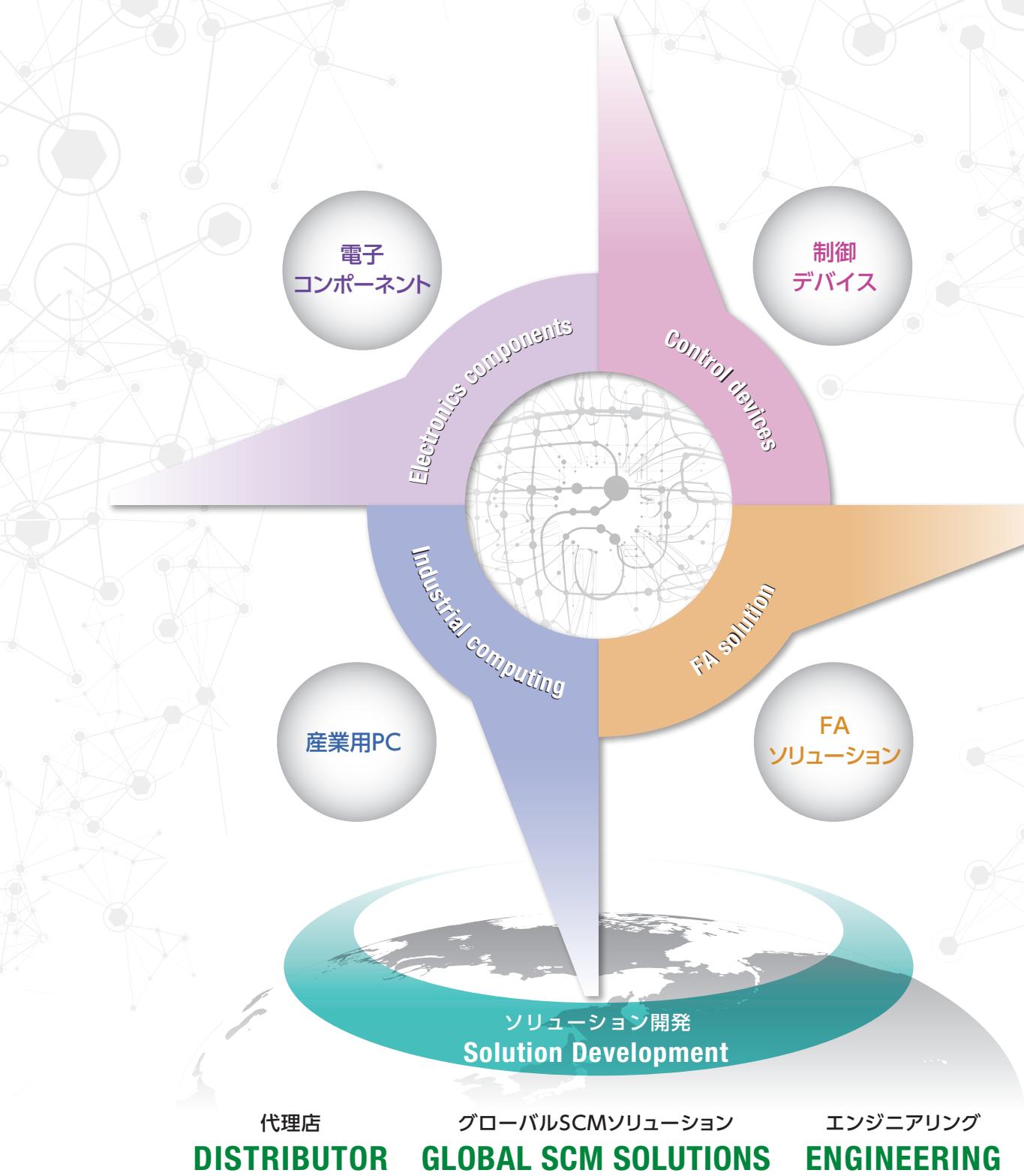
採用情報



第12次中期経営計画
“SUN-WA Growth Plan 2027”

SUN-WA TECHNOS CORPORATION

CORPORATE PROFILE

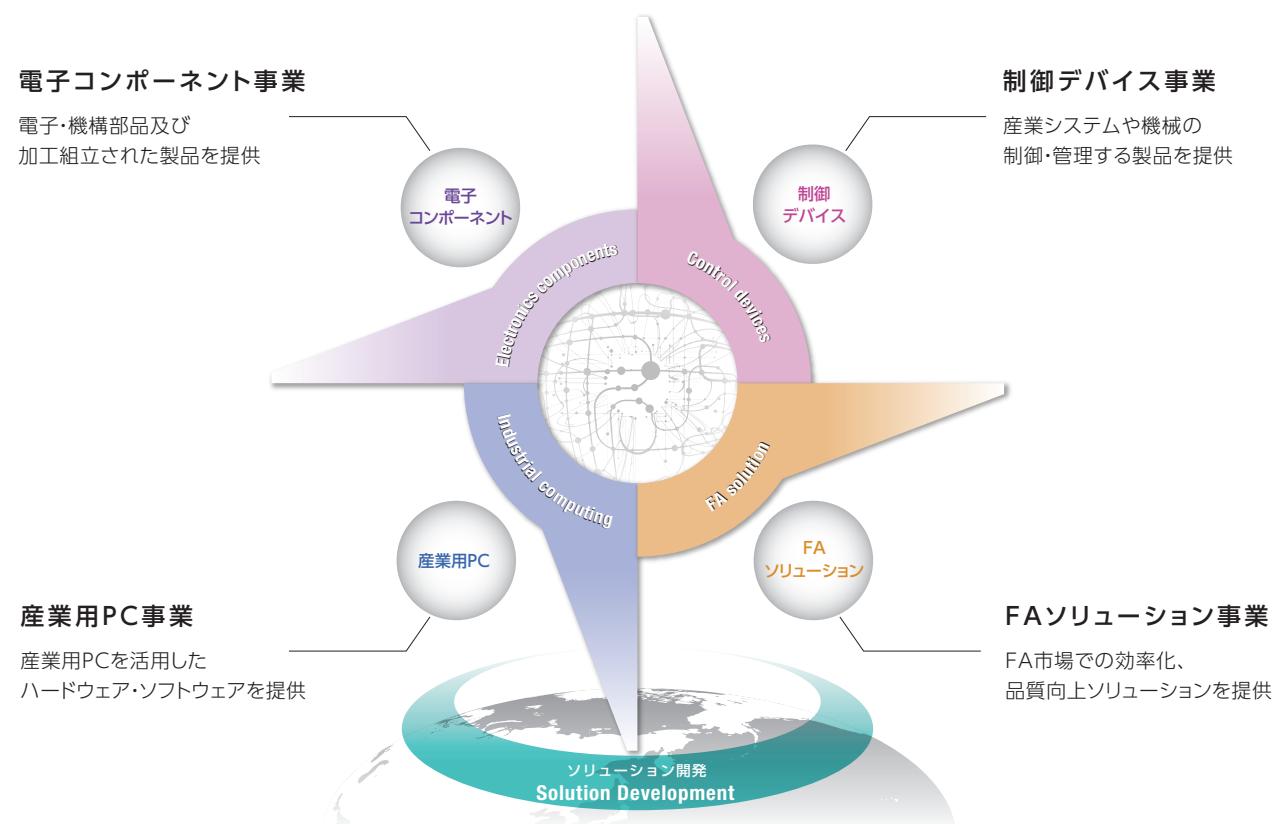


SUN-WA TECHNOS
Co-invent the Future

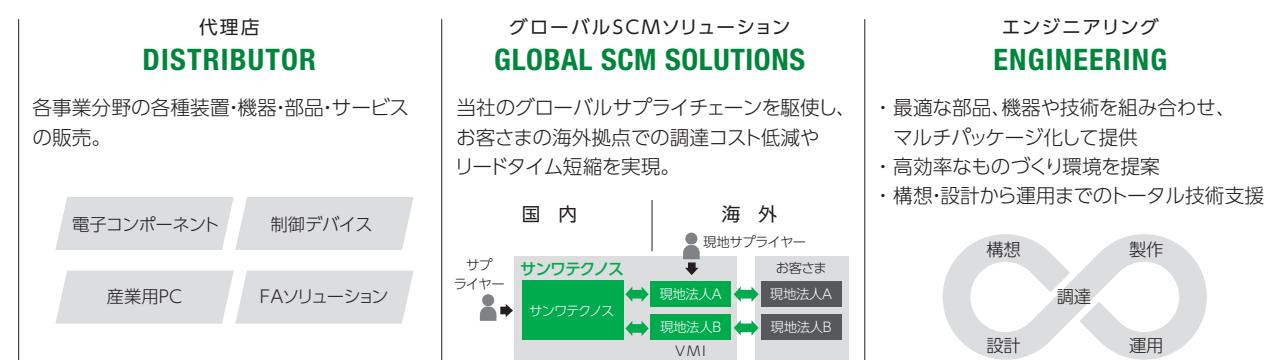
当社はグローバルに展開する産業用エレクトロニクス・メカトロニクス関連の

装置・機器・部品を扱う独立系技術商社です。

- ◎ 特定メーカーや企業グループに属さない独立系の強みを活かし、幅広い選択肢から最適な商品・ソリューションを組み合わせて提供。
- ◎ 生産設備の設計・構築から製品管理・物流に至るまで、ものづくりのあらゆるフェーズで技術力を活かした付加価値を提供。
- ◎ 顧客であると同時に仕入先企業である多数の大手企業との双向取引による強い協力関係と情報収集力。
- ◎ グローバルな物流ネットワークを活かし、お客様の様々な課題やニーズに対して最適な物流ソリューションを提供。
- ◎ 業界の専門知識を持つ顧客セグメントチームと顧客密着のエリア営業による顧客サポートを展開。

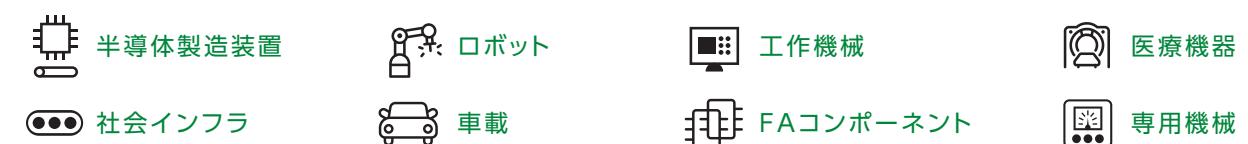


営業機能



8つの顧客セグメント

各顧客セグメントチームの専門知識を有する営業が、高付加価値な製品と新たなソリューションを提案します。



人を創り 会社を興し 社会に尽くす

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は1949年に設立し、社業を通じて「人を創り 会社を興し 社会に尽くす」の実現を目指し、「最新の情報」「ニーズを捉えたソリューション」「安全安心のサービス」で産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界など様々なものづくりの現場に寄与してまいりました。

2030年に向けた長期ビジョン「SUN-WA Vision 2030」の実現に向け、2025年度から、第2ステージとなる第12次中期経営計画「SUN-WA Growth Plan 2027 (SGP2027)」が始動いたしました。

第12次中期経営計画では「営業利益80億円超」「ROE10.0%超」「PBR1.0倍超」をKGIに設定し、「市場環境の変化に適合する事業構造改革」「3つの成長戦略による収益力の強化」「成長を支える投資と個別戦略の実施」を基本方針とし、商品戦略、顧客セグメント戦略、エリア戦略をはじめとする各施策を着実に実行してまいります。

また投資戦略では、内部成長と外部成長を相互に補完し合う『事業協調型の投資』と位置付け、持続的な成長を目指してまいります。

サンワテクノスグループは、グローバルサプライチェーンのプロフェッショナルとして、当社の特徴である双向取引*で長年にわたり築いてきた強力なお取引先様との関係性、並びに創業から培ってきた当社社員の顧客第一の行動の実践により、業績を順調に積み上げてくることができました。これもひとえに全てのステークホルダーの皆様のおかげとこの場をかりて御礼申し上げます。

健全性・効率性・透明性の高い経営を実践し、価値ある提案力を高め、製造業の未来に貢献してまいります。今後とも一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

* 双方向取引：顧客であると同時に仕入先である取引との取引

社名の由来 サンはSUN(太陽)に通じ、社運の隆盛をイメージし、三つのWA(わ)と言う意味も含んでいます。

当社は創業以来「お取引先様・株主様・社員」の三者の和(バランス)を追求し、三つのわ(和・話・輪)を大切にし、発展したいという考えをもっています。

会社概要

社名：サンワテクノス株式会社 (SUN-WA TECHNOS CORPORATION)
設立：1949年11月4日
所在地：〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン18
代表者：代表取締役社長 松尾 晶広
株式上場：東京証券取引所プライム市場(8137)
資本金：37億2,700万円(2025年3月末日現在)
従業員：連結1,085名 単体615名(2025年3月末日現在)

事業内容

- ・産業用エレクトロニクス・メカトロニクス関連の装置・機器・部品の販売
- ・各種電子部品・電子機器・各種OA機器、FAシステム、通信・情報機器等の販売
- ・半導体関連製造設備、産業用ロボット、クリーンロボット、FA産業関連設備装置、基板関連装置、物流搬送装置、車載製品、各種検査装置等の販売
- ・生産現場の効率化のためのトータルエンジニアリングサポート

主要取引先
(グループ敬称略)

安川電機	SCREEN	キヤノン	島精機製作所	プリヂストン
オムロン	富士電機	ニコン	三浦工業	日清食品
デンソー	FUJI	ダイワク	富士フイルム	AGC
三菱電機	ヤマハ発動機	アマダ	セガサミー	スバル
パナソニック	日機装	ダイヘン	コナミ	
オーフマ	東芝	TOTO	日立	
KOKUSAI ELECTRIC	グローリー	堀場製作所	京三製作所	

沿革	1949	1982	1995	2003	2004	2005	2006	2009	2013	2022	2023	2024	2025
▶ 設立(旧社名 山田工業株式会社)													
▶ 株式を店頭公開(現 ジャスダック)													
▶ 東京証券取引所 プライム市場移行													
▶ 香港物流センター開設													
▶ サンワテクノスイング設立													
▶ 東京証券取引所 第二部上場													
▶ 国内5支社 海外3地域統括体制設定													
▶ サンノゼ、オハイオ、アトランタ事務所開設													
▶ 株式会社エムテックを子会社化													
▶ サンワテクノスUKコネクトソリューションズ設立													



代表取締役社長
松尾 晶広

当社は特定のメーカーにとらわれず、幅広い選択肢から
お客様のニーズに合わせた最適な製品・ソリューションを提供します。

電子コンポーネント

電子・機構部品及び加工組立された製品を提供



主要取り扱いメーカー

- オムロン
- スタンレー電気
- TDKラムダ
- ミネベアミツミ
- ニチコン
- フエニックス・コネクタ
- オータクス
- 日本アレフ
- オプトル
- ホクサ
- SGM
- シノマグ
- 上海珊瑚精密

主要製品

- 電源・ノイズフィルタ・フェライトコア
- 基板用トランス・コイル
- コネクタ・端子台・ケーブルASSY
- リレー・スイッチ・センサ
- 液晶・LED・VCSEL・タッチパネル
- ダイオード・電源用IC・水晶デバイス・ヒューズ
- コンデンサ・抵抗
- ヒートシンク・アルミ加工品・冷却機器
- ベアリング・クラッチ
- レンズ



産業用PC

産業用PCを活用したハードウェア・ソフトウェアを提供



主要取り扱いメーカー

- コンテック
- リコーPFUコンピューティング
- 東芝
- 明電舎
- ハギワラソリューションズ
- フエニックス・コネクタ
- アドバンテック
- シーメンス
- HMSインダストリアルネットワークス

主要製品

- 産業用PC・表示器
- ボードコンピュータ
- 拡張ボード
- IoTゲートウェイ
- 通信機器(ネットワーク機器)
- メモリ・ストレージ



制御デバイス

産業システムや機械の制御・管理する製品を提供



主要取り扱いメーカー

- 安川電機
- オムロン
- シーメンス
- ダイヘン
- ミネベアミツミ
- 制御盤 Sler

主要製品

- メカトロ機器・制御機器・駆動系機器
- サーボモータ、IPMモータ・ステッピングモータ・インバータ
- PLC・マシンコントローラ
- 空圧油圧機器
- 変圧器・トランス
- ブレーカー・コンタクタ
- ロードセル
- 減速機・ブレーキ・クラッチ



FAソリューション

FA市場での効率化、品質向上ソリューションを提供



主要取り扱いメーカー

- 安川電機
- デンソーウェーブ
- FUJI
- 三機工業
- ダイヘン
- オムロン
- エムテック
- フジフレーム
- 他、ロボットSler

主要製品

- 産業用ロボット
- ビジョンセンシング・画像処理
- コンベヤ搬送システム
- リニア搬送システム
- LED照明システム・太陽光発電／蓄電池・EV急速充電器
- AGV・AMR・ワイヤレス給電システム
- 風力機器・粉体機器・ミキサー・コンプレッサー
- プリント基板関連機器・装置
- 保全・保守・管理・監視・ネットワーク
- 各種自動化システムの設計・製作・各種制御盤の設計製作



これまで培った経験、ノウハウを活かし、最適なソリューションを提供しています。

ソリューション開発事業（事例のご紹介）

『3D Connect シリーズ』第1弾「AR² System」

株式会社エムテック（福岡県北九州市）と協働し、仮想空間を活用したデジタルマニュファクチャリングを実現する『3D Connect シリーズ』を開発。その第1弾として、ARマーカーを利用したロボットソリューションパッケージ『AR² System（エーアール・ツー・システム）』を販売しています。

AR² System（ティーチングデータ位置補正ツール）とは

ロボットに搭載したカメラがARマーカーを読み取り、自動座標定位を行うことで、高精度にロボットの相対的位置補正ができます。精度はARマーカーを中心とする500mm角以内領域でXYZ座標誤差±0.5mm以内です。Windows上で動作する専用GUIで簡単に設定できます。

従来の ROBOT System
従来のロボットティーチングはロボット座標や各軸座標を基準に行うため、周辺設備のズレや誤差に対して対応が難しいといった特徴があります。

AR² System
AR² Systemをご使用いただくと、マーク基準のティーチングデータを作成することができ、ズレや誤差に対してカメラを用いた位置補正が可能になります。



【オプション】移動台車、自動化対応

ロボット及び、コントローラを搭載した移動台車やロボット周辺の自動化も対応いたします。

組織図

